

# 鎌ヶ谷市 市民活動推進センター だより



NPO法人 鎌ヶ谷たんぽぽクラブ

## 写真の説明

あなたとあなたの家族のための成年後見制度…「親亡き後」を思い悩まないために！「超高齢化社会」あなたに何が出来るのか？…と銘打ち、市民提案協働モデル事業として本制度の啓発活動に努めて参りました。昨年六月から十一月まで全七回の講演会を開催し、その内容を小冊子に纏めました。

そして、この写真は第一回講演会、参加者のお一人が講師の先生に質問をしているところを撮影したものです。このように多くの一般市民の方々にご参加いただきました。そのうえ皆様とても熱心にテーマに取り組んでおられ、そのお姿が映し出されたいちシーンとなっています。会場内全体が高揚感に溢れ、胸が震える思いがしたのを覚えております。

## 目次

NPO法人 鎌ヶ谷たんぽぽクラブ (写真紹介)	p 1
エコネットかまがや (団体紹介)	p 2
鎌ヶ谷学習療法普及会 小林 保寿 (人物紹介)	p 3
市民のネットワーキング 市民の仕事術 I (図書紹介)	p 3
平成24年度募集事業 (お知らせ)	p 4
作業スペースのご案内 (お知らせ)	p 4

## エコネットかまがや



《代表者》西川 久雄

《所在地》鎌ヶ谷市東初富3-3-20

《連絡先》TEL/FAX 047-445-2832

### 【活動の目的は？】

市民の方と一緒に、地球温暖化の防止に向けて、CO2の削減を目的とした活動を行っています。鎌ヶ谷で、市民とともに取り組む、というところに重点をおいて活動しています。

### 【活動内容】

#### ○グリーンカーテン(ゴーヤ)

つる性の植物を窓辺に育て、夏の暑い日差しをやわらげ、室温の上昇を抑えるグリーンカーテン作りを推進しています。鎌ヶ谷市内全域の10～15軒の家庭に、ゴーヤの苗を無料配布し、グリーンカーテンづくりの指導をしています。みなさん、エアコンをあまり使わなくなった、などよい結果がでています。今後は、具体的にどのくらい温度が下がったのか、節電や温暖化防止にどのくらい効果があったか、などのデータをとっていきたいと思っています。

#### ○マイバッグ作り

不要になった洋傘を使用したマイバッグ作り教室を開催しています。デザインも良いし、雨にも強いので、告知するとすぐに定員に達するくらい人気があります。レジ袋1枚使わないことでCO2が31gされると言われているんですよ。

#### ○子どもへの環境教育

小学生、幼稚園児を対象に、環境おもしろ講座を続けています。北部小、初富小、さつま幼稚園などで、ソーラーカー作りや牛乳パックを使った紙とんぼ作りを行っています。緑の大切さが伝わるとうれいそうですね、子どもたちが書いてくれる感想文を読むと、やっつけてよかったと実感しますね。

#### ○展示による啓蒙活動

産業フェスティバルや消費生活展などの市内の催しはもちろん、市川や流山など県内の催しにも参加して、温暖化防止をアピールしています。

### 【活動に至った経緯は？】

平成19年7月に鎌ヶ谷市主催で行われた環境講座に参加していたメンバー有志で、講座が終わったあとも継続していこうということで、団体として活動を始めました。

### 【組織の概要】

現在12名のメンバーで活動しています。毎月一回、定例会でまなびいに集まり活動について話し合っています。メンバーは常に募集中です。先日も市の広報に募集記事を掲載してもらったんですが、なかなか声かけてくれませんか(笑) 地球温暖化防止なんていうと、難しそうに思われてしまうんですね、活動は楽しくやっていますから、ぜひご参加ください。

### 【実績・成果】

おかげさまで活動を認めていただき、鎌ヶ谷市の助成をはじめ、千葉県環境財団からも助成をいただいています。

### 【問題点、課題は？】

市にはもっともっと環境講座などを開催してほしいですね。県内各地の展示に出向くと、鎌ヶ谷市の取り組みがもっともっと盛んになってほしいと思いますね。

活動していく中で必要な機材、たとえばプロジェクターなどを貸してもらえるような制度もほしいと思います。

### 【今後の方向性、展開】

一緒に活動する仲間を増やして、環境学習に力を入れていきたいと考えています。子どもの心のどこかに、環境への意識が残ればいいですよ、電灯ひとつ消すでもね。

#### ミニ交流サロンのお知らせ

グリーンカーテン・マイバック・子供への環境学習  
～市民と共に取り組む地球温暖化防止～

日時 平成24年7月20日(金) 午後1時30分～午後3時

場所 生涯学習推進センター(まなびいプラザ) 3階会議室2

申し込み 市民活動推進課

地域で活動する人物紹介

鎌ヶ谷学習療法普及会

会長 小林 保寿 氏



◆ 活動を始めた動機 ◆

亡くなった母親が認知症を患っていたことから、市が開催した「認知症予防の学習会」の説明会に参加しました。その中でテレビ報道された学習療法のビデオを視聴し『学習療法を通じてあそこまで病状が改善されていくとは!』と驚き、この場にかける講師の意気込みに大いに賛同したことが活動を始めたきっかけです。

◆ 今後の「夢」 ◆

学習療法を全ての高齢者の方々に広めて行き、明るく活力ある高齢社会をより一層創生させて行きたいと思っています。

◆ 「夢」実現への課題 ◆

- 1.学習療法のさらなる理解
- 2.人材(サポーター)の確保
- 3.教材費の無料化

◆ 現在活動している内容 ◆

年2回市内の高齢者を対象に参加者を募集し、市内3会場(中央公・南初コミセン・東学センター)にて、各会場毎週1回音読や易しい計算と数字盤を使った学習療法[脳トレ:いきいきサロン]を開催し、脳の活性化を図り認知症の予防改善を行なっています。

◆ これから始める人へひと言 ◆

あなたの笑顔(愛)を地域のために活かしてみませんか!!

◆ 活動経歴 ◆

鎌ヶ谷学習療法普及会関係

- 平成17年2月 鎌ヶ谷学習療法普及会設立 会長に就任
- 平成17年4月 中央(公) [脳トレ:いきいきサロン] 開設
- 平成18年4月 南初コミセン [脳トレ:いきいきサロン] 開設
- 平成19年1月~12月 コミュニティホーム鎌ヶ谷 [脳トレ:いきいきサロン] 開設
- 平成19年9月 認知症予防講演会開催
- 平成20年4月~平成21年3月 栗野コミセン [脳トレ:いきいきサロン] 開設
- 平成20年4月~平成22年3月 鎌ヶ谷橋自治会館 [脳トレ:いきいきサロン] 開設
- 平成23年10月 東学センター [脳トレ:いきいきサロン] 開設

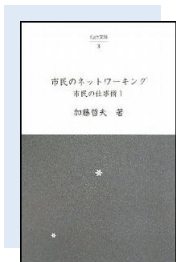
市関係

- 22年度 市民がいきいきと暮らせる介護予防、予防医療講座実施 (鎌ヶ谷市民提案協働モデル事業実施)
- ・平成22年6月 がんの治療と予防講座
- ・平成22年9月 いきいき体操講座
- ・平成22年11月 高齢者のための正しい食生活講座
- ・平成23年1月 脳を知り認知症を予防する講座
- 福祉健康フェア、中央公民館ふれあいまつり、まなびいふれあひフェスタ、NPO 月間に伴うパネル展示等に参加
- 平成23年8月 鎌ヶ谷市協働推進委員に任命される

図書の紹介

市民の  
ネットワーク  
市民の仕事術 I

著書 加藤 哲夫  
発行所 仙台文庫



市民活動・NPO、社会企業、エコロジービジネス、地域再生…、今、求められている市民社会の実現に向け、理論、実践の両面で、まさにトップランナーとして駆け抜けた、せんだい・みやぎ NPO センターの加藤哲夫さんが昨年逝去された。日本の NPO を後押しし続けてきた 14 年をまとめた、「市民の仕事術 I / II」が最後の著作になってしまった。

「何かをきっかけに、社会に対して行動を起こさずにはいられないことが、私たちにはあります。やむにやまれぬ気持ちから起こしたその行動は、すぐに成果を挙げるとは限りません。むしろ周囲の理解を得られず、明らかな成果に結びつかないまま諦めてしまうことの方が多くらいでしょう。

しかし、中には数々の困難を乗り越え、時間はかかっても賛同者を増やし、やがては社会の常識を変えてしまう例があることも事実です。時に無力感にとらわれてしまいがちな私たちが、市民としての仕事を成し遂げるためにはどうすれば良いのでしょうか。この『市民の仕事術』シリーズは、その問いに対する私なりの答えです。」

市民社会の実現を訴え、そこに到るネットワークの技術、そして思いを他者に伝えていく広報術や連携術を、短いエッセイやコラムで教えてくれる入門書でありながら、すでに活動をしている人にとっても、ふりかえり・再確認をうながす内容となっている。これからの市民社会を考えるうえでも読んでおきたい一冊。

# 平成24年度 募集事業



## 市民提案協働モデル事業

**対象団体** 設立後3年以上（平成21年4月1日以前に設立）の市民公益活動事業を行う団体（ボランティア団体、NPO、地縁型団体等）

※ 市内に事務所及び活動場所があり、10人以上の市民または在勤者で構成されているなどの要件があります。

**対象事業** 市民公益活動事業で25年度に契約・実施する事業

**事業費** 提案する団体の前年事業規模の2/3以内（上限50万円。ただし、前年事業規模の2/3以内の額が10万円以下の場合、上限額10万円）の額

**審査方法** 書類審査及びプレゼンテーション

## 市民活動支援補助事業

**対象団体** 設立後1年以上3年未満（21年4月2日～23年4月1日に設立）の市民公益活動団体（ボランティア団体、NPO、地縁型団体等）  
※ 市内に事務所があり、10人以上の市民または在勤者で構成されているなどの要件があります。

**対象事業** 市民公益活動事業で25年度に実施する事業

**補助額** 対象経費の2分の1位内で、10万円まで

**審査方法** 書類による審査

### いずれもお申込みは

5月15日（火）～6月22日（金）に、市民活動推進課（市役所1階）にある申請書に記入して直接提出してください。※申請書は市民活動推進センターのホームページからもダウンロードできます。

(<http://www.collabo-kamagaya.jp/>)

### 作業スペースのご案内



コピー機（有料）⇒1枚10円。B5～A3対応。白黒印刷。

印刷機（有料）⇒原紙代 原稿1枚につき 30円  
⇒インク代 1枚～50枚 20円  
50枚ごと20円ずつ加算  
※紙は持参してください。

丁合機 ⇒A5～A3対応。

電動断裁機 ⇒A3まで対応。

紙折機 ⇒B5～A3対応。

二つ折・四つ折・片袖折・内三つ折・外三つ折  
観音折ができます。

### 編集後記

この4月より鎌ヶ谷市市民活動推進センターのプロジェクトマネージャーに就任いたしました。市民活動なんていうと、自分とは関係のない何か遠いことのように聞こえてしまいがちですが、市民活動とは、わたしたちの日々の暮らしの中から自然に発生する、暮らしや地域を、そしてこの社会を、より良くしていきたい、という自然な思いから自発的に始まる行動のことに他なりません。誰かに依存するのではなく、自発的に地域の問題解決に取り組むこと、埋もれている地域の魅力を発見し、地域の活力としていくこと、市民活動推進センターは、そのお手伝いをするためにあります。火・日曜日はセンターにおりますので、お気軽にお訪ねください。（プロジェクトマネージャー・加納）

発行者・所在地 鎌ヶ谷市市民活動推進センター鎌ヶ谷市富岡2-6-1 生涯学習推進センター（まなびいプラザ）1階  
TEL/FAX 047-401-0891/047-401-0892 URL/e-mail <http://www.collabo-kamagaya.jp/> [sikatu@city.kamagaya.chiba.jp](mailto:sikatu@city.kamagaya.chiba.jp)

市民公益活動とは…営利を目的とせず、不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とし、自発的かつ継続的に行われる活動